

アオバトを主役にした生物多様性普及啓発ツール作成・活動実施

2026 年 5 月 8 日 松岡 和樹

活動の狙い

アオバトは平安時代中期から今に至るまで、多くの人に認識されて生きてきた野鳥ですが、実は繁殖生態や海水を飲む理由など、未解明の生態が多く残る不思議で魅力的な野鳥です。わたしは、そんなアオバトの巣を発見する技術と観察影響を最小限に抑えた調査手法を習得し、世界初や北海道初の観察データを複数取得することに成功しました。

「身近なことなのに人に気付かれていない」そんな野生動植物の営みがアオバトのほかにもたくさんあります。人が気付かないという点で良いこともありますが、良くないこともあると思います。いま、生物多様性が危機を迎えている、そう言われてもピンとくる人はそんなに多くありません。これはもしかしたら、「身近なことなのに人に気付かれていない」という点の良くないことのあらわれなのかもしれません。そこで、私はアオバトの調査・研究データ及び観察ノウハウを活用して、生物多様性への興味・関心をゼロから 1 へシフトする普及啓発活動を行うこととしました。

これまでの普及啓発活動によって生物多様性への興味・関心がゼロから 1 にシフトした方々は、次の展開として観察会の開催やさらなる講演会、書籍・映像集などの閲覧を希望されています。本事業は、これらリクエストに基づくものです。また、本事業によって創出されたモノ・コトは、国内各地のアオバト観察地への共有を行う予定であり、これにより地球全体で急務とされているネイチャーポジティブの達成の一助になると考えています。

活動の成果

本助成金を受けた活動は、「① 書籍の製作」と「② 講演会・観察会の実施及び書籍配布」の 2 つに大別することができます。以下にそれぞれの成果を示します。

① 書籍の製作

書籍は、縦書き右開きで読むことができる「A 面：アオバト推し活のプロローグ」と、横書き左開きで読むことができる「B 面：アオバト繁殖マニアック事典」という構成で製作しました。

「A 面：アオバト推し活のプロローグ」については、アオバトの繁殖生態を追究する日記調の内容とし、専門的な知識がなくても気軽に読むことができる『読み物』としました。「B 面：アオバト繁殖マニアック事典」については、アオバトの繁殖生態に関わる専門的な内容とし、アオバト研究の一助となるような『データ集』としました。

A4 縦で全 52 ページ、フルカラーで光沢用紙を使用しました。合計で 750 部を印刷し、1 箇年で 502 部を配付することができました。

② 講演会・観察会の実施及び書籍配布

本助成を受けて、合計で6種類の講演会と1種類の観察会を実施しました。各講演会と観察会の内容を以下に示します。

講演会その1 / オホーツクバード&バーダーズフェスティバル 2025

講演タイトル：アオバトマニアックノートで解説 誰も知らなかったアオバトの秘密
講演日：2025年9月6日
講演会場：濤沸湖水鳥・湿地センター
運営主催：一般社団法人 小清水町観光協会
講演内容：書籍のほか、「アオバトマニアックノート」を使用して、参加者も考えたり手を動かしながらアオバトの繁殖生態を解説。

講演会その2 / こまたん アオバト伝道師育成講座 特別座談会

講演タイトル：北海道のアオバト繁殖生態について
講演日：2025年10月25日
講演会場：大磯町郷土資料館
運営主催：こまたん
講演内容：こまたん主催のアオバト伝道師講座受講生とアオバト研究に関係する方々を対象に、特別座談会として北海道のアオバト繁殖生態を解説。様々な意見交換を行う。

講演会その3 / 日本森林インストラクター協会オンラインセミナー

講演タイトル：営巣する野鳥の視座から森の構造を考える
講演日：2025年11月14日
講演会場：オンライン開催
運営主催：日本森林インストラクター協会
講演内容：前半では、森林性鳥類が営巣場所に持つこだわりについて紹介し、後半では、繁殖生態が謎だらけのアオバトについて解説。

講演会その4 / 北海道クマタカ研究グループ 現地調査・総会

説明タイトル：アオバト書籍の配布・内容説明
説明日：2025年11月23日～24日
説明会場：銀河の森コテージ
運営主催：北海道クマタカ研究グループ
説明内容：23日は置戸町の鹿の子ダムの山林内でクマタカ調査に参加した後、その晩に説明会場にて本書籍の配布と内容説明を実施。

講演会その5 / 旅と自然と文化とくらし カフェ ミナプル

講演タイトル：野鳥観察のススメ 世界初の瞬間！苫小牧で見つけたアオバトの巣立ち

講演日：2025年11月26日

講演会場：登別市観光交流センター ヌプル

運営主催：登別市観光交流センターヌプル友の会 ミナプル

講演内容：苫小牧市ではとても身近な鳥であるアオバトの不思議な繁殖生態について解説。

講演会その6 / 北海道野鳥愛護会 新年講演会

講演タイトル：アオバトマニアックノートで解説 ～アオバトの秘密、お伝えします～

講演日：2026年1月10日

講演会場：札幌エルプラザ 4階 大研修室

運営主催：北海道野鳥愛護会

講演内容：アオバトの謎めいた繁殖生態について、調査アプローチを踏まえて解説。

観察会その7 / オホーツクバード&バーダーズフェスティバル 2025

講演タイトル：鳥を見ない鳥の巣観察会 ～アオバトの巣も探してみます～

講演日：2025年9月7日

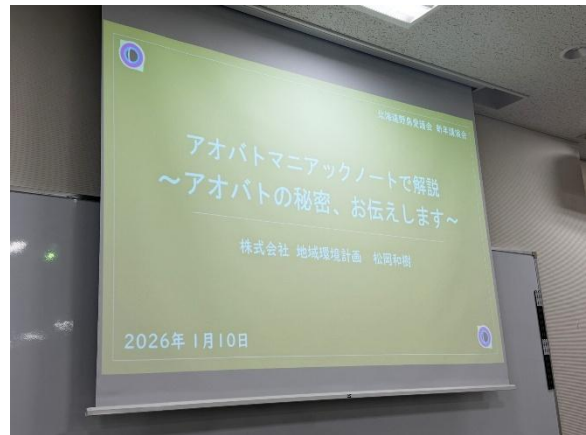
講演会場：オホーツクの村

運営主催：一般社団法人 小清水町観光協会

講演内容：自然環境の中で鳥を探さずに、鳥の巣がどのような場所に架けられているのかをその理由とともに解説する観察会。ついでに即興でアオバトの巣の探索も実施。



講演会その1 / オホーツクバード&バーダーズフェスティバル 2025



講演会その6 / 北海道野鳥愛護会 新年講演会

今後の展望

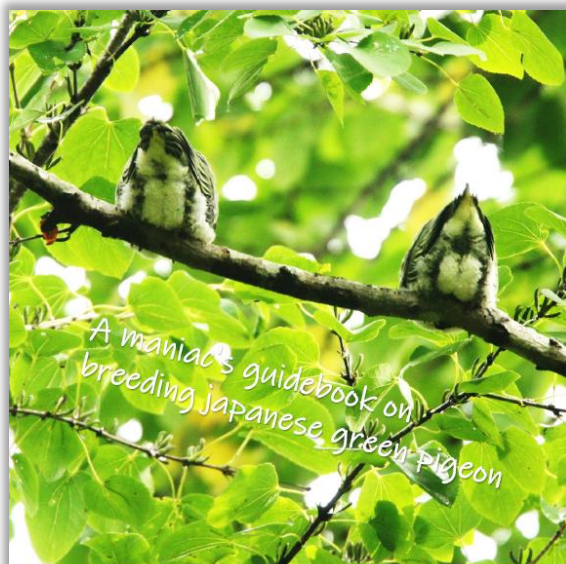
とてもありがたいことに、次シーズンについても複数の講演依頼をいただいています。残部があるため、引き続き講演会と書籍配布を継続して、アオバトを通じた生物多様性の保全の普及啓発活動に努めます。



＼アオバトの本 A面／
アオバト推し活のプロローグ

松岡 和樹

書籍の表紙



＼アオバトの本 B面／
アオバト繁殖マニャック事典

松岡 和樹

書籍の裏表紙



アオバトポーズ（アオバト親子の休息）